

# 第15回全日本ユース(U-15)水球選手権大会－桃太郎カップ－【戦評】

会場：倉敷市屋内水泳センター 【2022/12/24】

## この試合のプレー集計

### 準々決勝

京都府選抜

9	5	—	2
	1	—	0
	1	—	2
	2	—	2
	PSO		

審判:

津崎 明日美

中村 友美

6 富山スイミングパ  
レス

京都府選抜	16	SH数	12	富山スイミングパレス
	2	速攻数	0	
	15	ST・SB	15	
	7	SH・P誘発アシスト	5	
	14%	GK阻止率	18%	
	3	EX反則数	4	

ST・SB:ボール奪取・SH阻止

### 【試合の流れ】

実力的には京都が上だが、富山は1回戦快勝の勢いからどこまで京都を苦しめられるか。また京都は今大会初戦となることからどこまで試合への対応力が出せるかがポイントになる準々決勝最終戦。

#### 【1P】

総合的に勝る京都が主導権を握る展開だが、富山も果敢にボール接点で勝負してからオーソドックスな水球で攻撃を仕掛けて①高森がしっかりシュートを打って得点して、京都に食い下がる。ピリオド終了間近に積極的に前に入った富山②山下のセンターSHが惜しくもバーに。その直後に時間のない場面で京都のエース⑦大前がミドルレンジから豪快に決めた場面などは双方の持ち味が出た攻防となった。京都5-3富山で第1ピリオド終了。

#### 【2P】

富山がボール接点で互角に。京都もそうした圧力に押され気味で、速攻場面でも戻りの速い富山DFに苦戦。京都側が珍しくオーバータイムになる場面も。富山のDFが非常に光った第2ピリオドは、最小失点に抑え、京都6-2富山で前半を折り返した。富山もゴール前まで選手は動いているが、肝心の右サイドからのパスの多くを京都DFに防がれてしまい、得点の機運はなかなか生まれなかった。京都側もそうしたDFの高さが目立ち、お互いの特徴がよく出る試合展開となった。

#### 【3P】

粘り強くDFした富山がチャンスをつかみ、⑪高森がきっちり決めて点差を詰める。その後も京都⑦大前に競り勝った場面から攻め上がり、⑤石川が角度のない左サイドから決めて2点差に迫る。その後、京都の攻勢が続くも、積極的なDFで辛抱する展開が続くが、ピリオド最後にミドルレンジから⑫高木が決めてようやく京都に得点が入って、第3ピリオド終了(京都7-4富山)。

#### 【4P】

このピリオドも富山の粘り強いDFが続く。そこから攻撃を繰り出し、センター⑤石川と左サイド⑪高森とのワンツー連係が決まって再び2点差に。直後、京都エースの⑦大前に決められて3点差になっても、試合全体の流れは富山ペース。戻りの速い富山DFでは京都らしい攻撃ができないと判断したベンチがタイムアウト請求。残り時間1分を切って、そのセット攻撃を防いで富山の全員攻撃。右サイドからパスを受けた⑪高森がタイミングのいいバウンドシュートを決めた場面は秀逸だった。最後、京都②城之下にダメ押し点を決められたものの、第2ピリオド以降は完全に互角に戦った富山の善戦には拍手を送りたい。

最終的には京都9-6富山で、京都が準決勝進出を決めた。